

子どもたちの未来に  
食の安心をつなぐ

こく しょく こく さん  
**国 消 国 産**

私たちの国で消費する食べものは、できるだけこの国で生産する

JAグループ サポーター  
林修



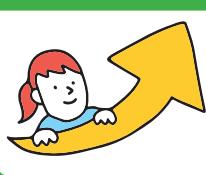
その考え方を **国 消 国 産** といいます。

日本は今、食料の 食料自給率  
約6割を輸入に 自給  
頼っています。  
輸入

もしも輸入が難しくなって、  
必要な食べものが足りなくなったら…農畜産物は、足りなくなったからといって、すぐに生産を拡大することはできません。だから、日ごろから「国消国産」を進めることができ、「国産」をもっと食べましょう。

**国産** を食べると、**いいこと** いっぱい！

自給力アップで、  
いざというとき安心！



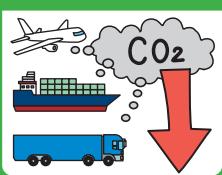
日本の農業を  
食べて応援できる！



おいしくて安全・安心な  
食事を実現！



輸送で出るCO<sub>2</sub>を  
減らし、SDGsに貢献！



こく しょく こく さん  
**国 消 国 産**

が日本の食の未来をつくります。

こく しょく こく さん  
**国 消 国 産** をすすめる

**JAグループ**って、何してるの？

JAグループは、日本の農業を  
様々な事業で支えています。

JAグループは、協同組合として、農業に携わる皆さんを、  
様々な事業で総合的に支えています。農畜産物をまとめて  
流通・販売したり、肥料や家畜のエサなどを共同で購入  
したり。農業に必要な技術のサポートや、農業を始める方  
たちの支援も行っています。



JAグループは、地域のくらしを  
様々な事業で支えています。



JAグループの目指す姿(2030)

- ①持続可能な農業を実現
- ②豊かでくらしやすい地域共生社会の実現
- ③協同組合としての役割の発揮



JAグループを知る



耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ